

# LIVE & ENTERTAINMENT

## MUSIC + STAGE

### 市場規模は過去最高を更新

### 増加トレンドに戻ったライブ・エンタテインメント市場

国内のライブ・エンタテインメント市場規模（本書ではライブ・エンタテインメント市場規模＝音楽コンサートとステージでのパフォーマンスイベントの推計チケット販売額合計と定義）は、2001年の2,562億円から2017年には約2倍の5,151億円へと拡大した。2016年には大規模ライブ会場の改修が重なったことで足踏みとなったが、2017年はそれ以前の増加トレンドの延長線上で推移し、市場規模は過去最高を更新した。

#### 調査概要

- 調査範囲**  
日本国内で開催される各種ライブ・エンタテインメントのうち、一般に開催情報の告知を行い、かつ一般にチケット販売を行う、有料の音楽・ステージジャンルのイベント。
- 集計ジャンル**
  - 音楽：ボーカル・クラシック・演歌・歌謡曲・ジャズ・民族音楽ほか
  - ステージ：ミュージカル・演劇・歌舞伎／能・狂言・お笑い／寄席・演芸・パレード・ダンス・パフォーマンスほか
- 集計期間**  
各年1月～12月（開催日ベース）

#### 集計項目

ライブ・エンタテインメント市場を定量的に把握する指標として、「公演回数」「動員数」「市場規模」を基本指標として推計する。

#### ①公演回数

チケット発行事業者が取り扱っている公演をベースに、開催情報を網羅的に収集し、重複を除いて追加する。

$$\text{公演回数} = \left[ \begin{array}{c} \text{チケット発行事業者が取り扱う公演回数} \\ \text{チケット発行事業者が取り扱う会場} \\ \text{チケット発行事業者が取り扱う会場} \\ \text{チケット発行事業者が取り扱う会場} \end{array} \right] + \left[ \begin{array}{c} \text{その他会場で開催回数} \\ \text{専門店やフリーペーパーなどの媒体で紹介された会場} \end{array} \right]$$

#### ②動員員数

チケット発行事業者が取り扱っている公演ごとに、開催情報を網羅的に収集し、重複を除いて追加する。

$$\text{動員員数} = \left[ \begin{array}{c} \text{支給額} \\ \text{チケット販売額} \end{array} \right] + \left( \left[ \begin{array}{c} \text{その他施設割引額} \\ \text{その他設定割引額} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{c} \text{支給額} \end{array} \right] \right)$$

#### ③市場規模：チケットの推計販売額

公演ごとの座席別推計単価に各席単価を乗じる。

$$\text{市場規模} = \left[ \begin{array}{c} \text{支給額} \\ \text{チケット販売額} \end{array} \right] + \left( \left[ \begin{array}{c} \text{その他施設割引額} \\ \text{その他設定割引額} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{c} \text{支給額} \end{array} \right] \right)$$



2017年のライブ・エンタテインメント市場規模は、音楽とステージのいずれも好調に推移し、前年比2.7%増の5,151億円と推計される。公演回数は前年比1.9%減となつたが、1公演当たり動員数が増加したことから動員員数は前年を上回った。



■ 音楽 ■ ステージ

#### 公演回数 音楽公演回数が減少



#### 動員員数 音楽の好調により、前年を上回る



#### 市場規模 「2016年ライブ会場不足問題」による足踏みから復調



\*四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。(公演回数も同様)